

駒ヶ根市議会議員

気賀沢 葉子



皆さまの声をお聴きし、暮らしやすい駒ヶ根市となるようつとめます

3月議会では、令和4年度当初予算・2年前倒しで進めた第5次総合計画等、いずれも可決しました。今年度の予算規模は、コロナ対策を含む令和3年度補正予算と一体的に推進するため、実質的に拡大しています。また、主要施策や重点プロジェクトへ集中的に予算を配分しており、その評価及びチェックを議会としては行って参ります。

財政健全化では、「行財政改革プラン2022」が示されました。公共施設個別施設計画の進捗管理やなかなか進まない全事業見直しには、チェックと提案が必要だと思っています。

議会最終日には、「ロシアのウクライナからの即時撤退と国際法遵守を求める意見書」を国へ提出しました。

新型コロナ感染症の駒ヶ根市の陽性者数をチェックすることが、毎日の日課となりつつあります。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。昨年11~12月はワクチン接種も進み、落ち着いたようにも思えましたが、今年は年度当初から感染拡大となり、現在は感染警戒レベルが4~5を推移しています。若年者への感染、家庭内感染が増え、学級閉鎖など学校では対応が大変なことと思いますが、コロナ禍による2年以上に及ぶ自粛の中、教育現場において、他に学べる機会や遊べる機会をもっと提供できないかとの声も聞かれ始めています。

大御食神社のお祭りは、この2年お練りを中止し神事のみでしたが、今年祭典年番の市場割区では、感染症対策を十分行った上で祭典を実施していくつもりで準備をすることです。

コロナ禍の中、少しでも暮らしやすくなるように努めて参りますので、今後とも、ご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

【議会の取組み】

議会主催による 東中学校2年生と こども未来会議（中学生議会）開催！

★次世代を担う子どもたちが、議会への理解を深め、地域づくりに参画してもらおうと企画。4回の事前学習で「こんな駒ヶ根市にしたい！」をテーマに話し合い、中学生ならではのアイディア14項目を、オンラインとはなりましたが、代表者が発表し、市へ提出しました。



詳細は
ココから⇒



事業評価

議会として、以下の事業へ要望・提言書を市へ提出

- ◆ 公設地方卸売市場の見直しに向けた調整を
- ◆ 観光振興を推進する体制の再構築を
- ◆ 子育ての課題解決に、より具体的な取組みを
- ◆ 社会福祉事業は出向いていく対応を積極的に
- ◆ 生活困窮者支援に専門人材配置の検討を



市民と議会との 意見交換会業

テーマ・対象を絞り以下のとおり実施。必要と思われた意見は市へ提出しました

★「産業振興・観光振興・まちづくり活性化ほか」

対象：駒ヶ根商工会議所青年部 10名

★「子育ての悩み・困っていること ほか」

対象：子育てサークル代表者 13名

定例議会での主な一般質問

質問の動画は
こちらから



① 包括的性教育を取り入れていく考えは

氣賀沢 文部科学省が推奨する「生命(いのち)の安全教育」は子どもたちが性暴力の加害者や被害者、傍観者にならないためのもの。さらに進めた「包括的性教育」の概念を市の教育に取り入れては
教育長 重要な概念と認識しているので、様々な機会を捉え研究していく。



② 訪れる方を歓迎できる高速バスターミナルにしてはどうか

氣賀沢 バスターミナルの窓口が閉鎖されて1年半になる。待合室の機能が復活する
ように環境整備が必要では。

②と③ 市長 中心市街地活性化の視点から周辺整備を検討し進める。

③ これからは少子化対策の視点を転換すべきでは

氣賀沢 結婚相談支援以外に男性の育児休業取得、ワークライフバランス等を入れては。

市長 男性が育児を分かち合うパートナーとして意識を高められル政策を策定する。

④ 小学校新入生への通学カバンの贈呈が新規事業となった経緯は

市長 アンケートや懇談の中から義務教育の経済的負担の解消と成長の節目に

⑤ 赤穂南小学校体育館の屋根の雨漏りへの対応は

④と⑤



議員研修



講師の細田文恵さんと

男女共同参画の視点から 女性の働き方について

講師は、駒ヶ根市出身で伊那市のサン工業(株)の取締役人事部長の細田さん。彼女ならではの視点で新しい働き方を次々と実行し業績がアップ この伊那谷にも、女性がやり甲斐を持って活躍できる企業があると分かりました。



新しく着任された小林所長を囲んでの研修

講師は、駒ヶ根青年海外協力隊訓練所(JICA)の所長 小林丈通氏。最近日本の若者が国際貢献より内向きな要望が強いと話された。

会派視察



2021年
11/17~18



グリーンスローモビリティ実証調査



20 km/h未満で公道を走る電気車両です。菅の台と光善寺の往復に参加 今後の改良に期待

少しずつ動き出した視察! コロナ対策&感染状況を見極めて、外から学ぶ必要性を改めて痛感しました。

明鏡会で大町市へ視察に

- ◆北アルプス国際芸術祭 現代アートの力で地域の活気や元気を取り戻す
- ◆劇団四季浅利慶太記念館によるまちづくり
- ◆市立大町山岳博物館のライチョウによる観光振興



県と協働の総合防災訓練

2021年
11/14

万葉通信 No.19 2022年 初夏号

【発行】氣賀澤葉子(駒ヶ根市議会議員)
電話: 0265-82-5418 【市場割中通り在住】
E-mail: yokok57@dia.janis.or.jp
ホームページ: y-kegasawa.com

